

デュアルコントロールレバー タイムトライアル / エアロ バー用シフトスイッチ

重要なお知らせ

• ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整、交換などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(https://si.shimano.com)で公開しています。

安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しく使用し、いつでも確認できる状態にしておいてください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負う内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

安全のために必ずお守りください

⚠ 警告

• 自転車は、製品によって取扱いが多少異なることがあるため、ブレーキレバーへの入力や自転車の操作特性などを含め、個々の自転車のブレーキ系統の適切な操作を十分理解し慣れるようにする。ブレーキ系統の操作が適切でないと自転車のコントロールを失い、転倒して大けがをする可能性があります。

• 製品の分解、改造は行わない。動作不良を起こし、突然に転倒して重傷を負うおそれがあります。

• **シフトスイッチの操作時はディレラーで指を挟まないよう注意する。電動変速のディレラーは、強力なモーターでシフト位置まで止まることなく動作します。**

• 油圧ブレーキシステムの制動力は、ディスクブレーキローターのサイズ(140 mm,160 mm,180 mm,203 mm)が大きくなるほど高くなっていきます。
 - 203 mmディスクブレーキローターは使用しない。制動力が高くなりすぎるため、自転車のコントロールを失い転倒して重傷を負う可能性があります。
 - 180 mmディスクブレーキローターは、電動アシストのロードバイクや体重の重いライダーが使用するなど、試乗を通じて160 mmディスクブレーキローターでは、十分な制動力が得られない場合のみ使用する。自転車のコントロールを失い転倒して重傷を負う可能性があります。
 - 制動力が高すぎると感じる、あるいは制動力が低すぎると感じる場合は、使用を中止し販売店または代理店へ相談する。自転車のコントロールを失い衝突や転倒をして重傷を負う可能性があります。

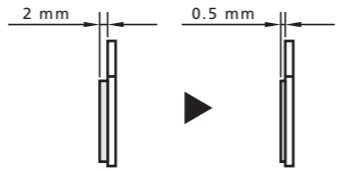
• 回転中のディスクブレーキローターには触れない。ディスクブレーキローターに指が巻き込まれるなど、重傷を負う可能性があります。

• 乗車中、あるいは下車後すぐにキャリパー、ディスクブレーキローターに触れない。キャリパー、ディスクブレーキローターはブレーキ操作により高温になるため、やけどを負う可能性があります。

• ディスクブレーキローター、ブレーキパッドに油脂が付かないようにする。油脂が付いた状態で走行するとブレーキが効かなくなり転倒や衝突により重傷を負う可能性があります。



• ブレーキパッドの厚みを確認し、0.5 mm以下の場合には使用しない。ブレーキが効かなくなり重傷を負う可能性があります。



• ディスクブレーキローターに割れ、変形が生じたまま使用しない。ディスクブレーキローターが破損して転倒し、重傷を負う可能性があります。

• ディスクブレーキローターの厚みが1.5 mm以下の場合には使用しない。アルミ面が出てきた状態でも使用しない。ディスクブレーキローターが破損して転倒し、重傷を負う可能性があります。

• ブレーキを連続してかけ続けず。ブレーキレバーストロークが急激に増加しブレーキが効かなくなり重傷を負う可能性があります。

• 油漏れが発生した状態のまま使用しない。ブレーキが効かなくなり重傷を負う可能性があります。

• 前ブレーキを強くかけない。前輪がロックし、自転車が前方向に転倒して重傷を負う可能性があります。

• 雨天時は制動距離が長くなるのでスピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をする。転倒や衝突により重傷を負う可能性があります。

• 路面がぬれていると、タイヤがスリップし易くなるのでスピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をする。タイヤがスリップすると転倒して重傷を負う可能性があります。

⚠ 注意

■ シマノ純正ミネラルオイルに関する注意

• シマノ純正ミネラルオイルが目に入った場合は真水で洗い流し、直ちに医師の手当てを受ける。炎症を起こす場合があります。

• シマノ純正ミネラルオイルが皮膚に付いた場合は石鹸水で十分に洗う。炎症を起こす場合があります。

• シマノ純正ミネラルオイルを使用する時は、換気に注意し、防毒マスクなどを着用する。シマノ純正ミネラルオイルの蒸気を吸引すると気分が悪くなる場合があります。

■ 慣らし運転

• 慣らし運転がすすむにつれブレーキ制動力が上がるので注意を払い順応する。自転車のコントロールを失い衝突や転倒をして重傷を負う可能性があります。(ブレーキパッドあるいはディスクブレーキローターを交換した場合も同様)

使用上の注意

• 変速に関係する全てのスイッチ操作は、必ずクランクを回しながらおこなってください。

• 雨天走行に耐える防水設計ですが水中にはつけないでください。

• 高圧洗車はおこなわないでください。水分の浸入により、故障あるいはサビの原因となります。

• 製品は丁寧に扱い、強い衝撃を与えないでください。

• E-TUBEポート部を水で濡らさないようにご注意ください。

• 清掃の際にシンナーなどを使用しないでください。表面をいためるおそれがあります。

• カーボン製レバーはやわらかい布を使って必ず中性洗剤で洗ってください。さもないと素材にダメージを与えて強度が落ちる可能性があります。

• カーボン製レバーを高温な場所に放置したままにすることを避けてください。また火に近づけないでください。

• 車輪を外した場合はパッドスペーサーを装着することをお勧めいたします。車輪を外した状態でブレーキレバーを握らないでください。パッドスペーサーを取付けずにブレーキレバーを握るとピストンが異常に飛び出します。飛び出した場合は販売店にご相談ください。

• ブレーキシステムの洗浄またはメンテナンスには、石鹼水を使用するか空拭きをおこなってください。市販のブレーキクリーナーあるいは、鳴き止め剤などは使用しないでください。シールなどを損傷するおそれがあります。

• 製品のソフトウェアのアップデートは販売店にご相談ください。最新情報はシマノのホームページに公開されます。

• その他接続される機器、ブレーキの取扱説明書もあわせてよくお読みください。

• 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

• ブレーキオイルは漏れていませんか。

• 前後のブレーキは正しく作動しますか。

• ブレーキレバーの引き代は適切ですか。

• パッドの厚みが0.5 mm以上ありますか。

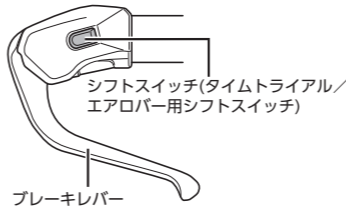
• ディスクブレーキローターに割れ、変形は生じていませんか。

• シフトスイッチ操作で変速しますか。

• レバーはハンドルにしっかり取付いていますか。

• 操作時にふだんと異なる音はしませんか。

各部の名称



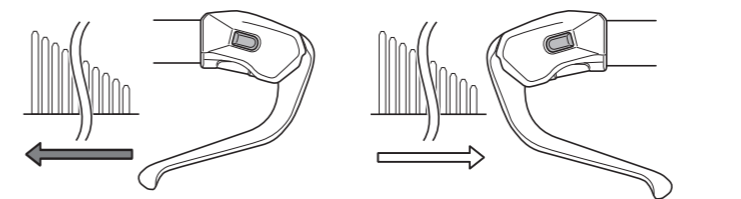
操作方法

■ 変速操作方法

変速に関係する全てのスイッチ操作は、必ずクランクを回しながらおこなってください。

■ シフトスイッチの操作 (初期設定)

<シフトスイッチ (左レバー) > より大きいスプロケットへ変速します。
 <シフトスイッチ (右レバー) > より小さいスプロケットへ変速します。



接続されるコンポーネントおよびソフトウェアのバージョンにより実際の動作は異なる場合があります。

シフトスイッチ (左レバー) と (右レバー) のシフトアップ、シフトダウンの切り替えおよび、多段変速設定が可能です。
 * シフトスイッチの切り替えは購入された販売店へご相談ください。

■ ブレーキ操作方法

この製品には、握り幅調整機能があります。詳細の確認および調整は、購入された販売店へご相談ください。

